

ほけんだより

キッズルームこっこ保育園



ご入園・ご進級おめでとうございます。

今年度もコロナ禍でのスタートとなります。保育園での集団生活はどうしても”密“を避けることができません。

今年度も消毒・手洗い・うがい・検温・アクリル板の設置等の感染対策を十分に行っていきます。

今年度も感染拡大防止へのご理解・ご協力を頂くと共に、お子様の体調を最優先とした無理のない登園を心掛けるよう、よろしくお願いいたします。

ご協力のお願い・・・

日頃より、本園の感染予防対策にご理解・ご協力をありがとうございます。

厚生労働省の保育園における感染症対策ガイドラインによると、ヒトの血液・喀痰・尿・糞便等に感染性があるとみなして対応する方法を「標準予防策」といいます。これは医療機関で実施されているものであり、血液や体液に十分な注意を払い素手で触れることのないよう必ず使い捨て手袋を着用する。また血液や体液が付着した器具等は洗浄後に適切な消毒をして使用し適切に廃棄するなど、その取扱いに厳重な注意がなされています。これらは保育所でも可能な限り実践すべき事項であり、全ての人の血液や体液の取り扱いに十分に注意を払って対応してください。との記載があります。

上記を踏まえ、当園においても、ガイドラインに沿った対応を実施します。

今後、便（普通便・下痢便に限らず）・尿・血液・嘔吐物のついた衣類・タオル・シーツ等は水洗いせず、次亜塩素酸水をかけて、そのまま返却します。

保護者の皆様においては、今一度ご確認いただき、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

花粉症

最近では、子どもの花粉症も増え、花粉症になると鼻や目の不快な症状の他に、憂うつになったり、イライラしたりします。ストレスで悪化することもあるので、できるだけ花粉の少ない室内で過ごす時間を増やすなどして、生活環境を工夫しましょう。

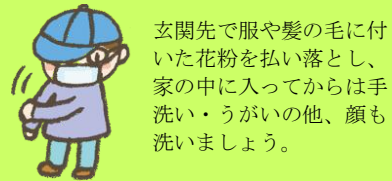
かぜと花粉症の違い

症状	かぜ	花粉症
原因	ウイルス	花粉
発熱	37℃以上の発熱あり。高熱になることも	ほとんど出ない。あっても微熱
くしゃみ	それほど続けて出ない	何度も続けて出る
咳	喉が痛み、咳が出る	咳が出ることもあるが、喉の痛みはない
鼻水	始めはサラサラで、次第に粘り気が出て色も付く	サラサラで透明
目	ほとんど何の症状も出ない	涙が出る、かゆみ、充血
期間	1週間程度	花粉が飛んでいる間中

外出時の服装



家に帰ってきてからすること



急増中！子どもの花粉症

子どものスギ花粉症は年々増えており、5～9歳で30.1%、10～19歳で49.5%と大人の発症率と変わりません。スギ花粉症は、原因物質の花粉が飛散する時期（1月下旬～4月）と風邪やインフルエンザが流行する時期とが重なるため判断が難しいかもしれません。また幼児では症状を具体的に伝えることが難しいため、まわりが注意を払う必要があります。

スギ花粉が飛散する時期に、子どもが熱はないのに“くしゃみ”や“鼻水”が止まらない場合は『スギ花粉症』かもしれません。花粉症では、“目のかゆみ”を伴うことが多いので、風邪と花粉症の判別の指標のひとつになります。しかし、鼻づまりの症状は花粉症でも起こりますが、咽頭扁桃肥大や慢性副鼻腔炎が原因であることも多いので、**子どもに異変を感じたら、医療機関でしっかり診断してもらうことが重要です。**

来年度の健診日程表を配布します

別紙にて来年度の健診日程表を添付しています。ご確認ください。
健診日には、8時半までの登園のご協力をお願いします。

今年度もお子様の大切な命を、共に育てていけたらと思っています。ご不明な点がありましたら、いつでも気軽に声をかけて下さい。